

まちの話題

防災訓練



11月8日 バスターミナル



町民の防災意識向上と、災害に対する知識を深め実際に発生した時にどうするべきかを考える機会として防災訓練が開催されました。上川総合振興局危機対策推進幹の石川氏を講師に迎え、「大規模災害時における心理状態」について講話いただいた後、実際に災害が起きた場合の避難所の開設および運営について、実際の用具を用いて説明いただきました。



交通安全・防犯町民大会



11月11日 バスターミナル



交通安全や防犯の意識を向上させることを目的とし、優良運転者に対する表彰のほか、「冬道における交通事故について」と題し、名寄警察署交通課の葛西課長に講話いただきました。大会の最後には大会宣言が行われ、参加者は交通安全や防犯の重要性を改めて確認しました。



まちの話題

森の寺子屋取組発表会



10月20日 コモレビ



森の寺子屋は町民の「やりたい！」を応援する取組です。昨年度から続いて、第2期として4月～9月まで月に1回集まってそれぞれのやりたいことの進捗や、困っていることなどを共有し、他の参加者からアドバイスをもらうなど実施してきました。

今回は活動の締めくくりとして取組発表会が行われ、7人が発表を行い、子ども・高齢者そろばん教室などの「チャレンジ」が発表されました。

次のステップである起業について勉強会をして欲しいとの要望もあったことから森の寺子屋の上級者版も今後実施する予定です。

子どものもり発表会



11月16日 認定こども園「子どものもり」



1歳から6歳児までの各クラスごとで、うたの発表や楽器演奏、劇の発表など20以上の発表が行われました。「おおかみと七匹の子やぎ」や「ねずみの嫁入り」など親しみ深い題材の発表や、音が鳴る手袋をはめ、叩いた音で音楽を奏でる「フィンガータップ」などのユニークな発表も行われ、来場者は子ども達の一生懸命がんばる姿に温かい拍手を送っていました。

町民文化祭



11月2日 公民館

2日間にわたり町民文化祭が開催されました。芸能発表では、無形文化財である「上名寄郷土芸能」や吹奏楽演奏、大正琴演奏にウクレレ演奏などの音楽発表に加え、フラダンスや詩吟など地元文化活動の発表が数多く行われました。その他にも陶芸や木工芸などの作品展示やお茶会なども開かれ、来場者は様々な文化活動に親しみました。

